

## 岩手県競馬組合議会の議員定数の見直しについて

平成 17 年 1 月 28 日

産 業 部

岩手県競馬組合議会の議員定数について、監視、チェック機能の観点から「競馬議会の議員定数の増員などの改善を図るべき」との岩手県議会出資法人等調査特別委員会から知事への提言及び県議会平成 16 年 12 月定例会での審議を踏まえ、岩手県競馬組合の運営について、より幅広く議論がされ、十分な審議が確保されるよう、議員定数を見直ししようとするもの

## 1 議員定数の現状

- 本県競馬組合議会の議員は一部事務組合を構成する団体の議会議員から選出され、その定数は県 2 人、水沢市 1 人、盛岡市 1 人の合計 4 人

## 2 他の競馬組合議会の状況

- 地方競馬は全国で 18 団体が実施。このうち 13 団体は、複数の地方公共団体が一部事務組合を構成。その一部事務組合の議員は、構成団体の議会議員から選出
- 議員定数の最多は特別区競馬組合で 23 人、最少は本県競馬組合・荒尾競馬組合で 4 人
- そのうち県と市町村が構成団体で、かつ、運営形態が類似（単独で運営、県が運営に関与）する競馬組合は 7 団体。本県を除く平均議員定数は約 12 人

地方競馬組合議会の議員定数（平成 16 年 4 月現在）

区分	組 合 名	定数	議員選出内訳	備 考
県と市町村が構成団体	岩手県競馬組合	4	県 2 人、水沢・盛岡各市 1 人	平均議員定数 11.8人
	群馬県競馬組合	12	県 8 人、高崎市 4 人	
	岐阜県地方競馬組合	16	県 8 人、笠松町 5 人、岐南町 3 人	
	愛知県競馬組合	18	県 8 人、名古屋市 8 人、豊明市 2 人	
	兵庫県競馬組合	9	県 5 人、姫路・尼崎各市 2 人	
	高知県競馬組合	9	県 6 人、高知市 3 人	
	佐賀県競馬組合	7	県 3 人、鳥栖市 2 人、県農政部長、市収入役	
その他	埼玉県浦和競馬組合	8	県 5 人、さいたま市 3 人	特別区競馬組合と一体的な運営
	千葉県競馬組合	5	県 3 人、船橋・習志野各市 1 人	
	神奈川県川崎競馬組合	6	県 4 人、川崎市 2 人	市が主体
	荒尾競馬組合	4	熊本県 2 人、荒尾市 2 人	
その他	北海道市営競馬組合	12	旭川・帯広・北見・岩見沢各市 3 人	市だけで構成
	特別区競馬組合	23	各区 1 人	特別区で構成

## 3 議員定数の検討

- 2 のとおり、本県類似の競馬組合議会議員定数の平均は約 12 人（県と市町村が概ね半々、市町村ごとの議員定数は概ね 2～3 人）
- また、十分な審議や各議員の発言機会の確保という観点から参考となる本県県議会の各常任委員会の委員数は 9～11 人
- 以上からみて、議員定数は 10 数人が妥当な水準と思料

